

暖かい日、寒い日を繰り返し、少しずつ春の訪れを感じるようになってきました。

雪が積もった日には雪遊びをし、最初は怖がっていた子どもも、お友だちが楽しそうに遊んでいる様子を見て、すぐに慣れることができました。雪の感触を楽しんだり「先生、雪だるまつくったよ☺️」と見せに来てくれたりと、季節ならではの遊びができました＊

また、節分では新聞紙を丸めて作った豆で「おにはーそと！」と豆まきをして遊んだり、鬼のパンツの歌が大好きで振付けをして歌ったりと楽しみました。鬼さんが来ることを「こわい」と言いながらも、楽しみにしていた子どもたち。鬼さんが登場すると一瞬固まっていたが、自然と打ち解けて、最後はハイタッチしてしまうほど仲良くなってしまうだいちチームさんでした（笑）

そんなだいちチームさんで過ごすのも残り1ヶ月。4月からスタートし、初めは新しい環境に慣れず泣いていたお部屋も、今では子どもたち同士がやりとりし、お話を楽しむ声でいっぱいになりました(*^-^*) お友だちとのトラブルも減り、自分の気持ちを伝え合えたり、おもちゃの貸し借りが出来たりと、仲良く遊ぶ姿が見られ、子どもたち同士の会話にクスッと笑えてしまうこともあります。

一人で出来ることがますます増え、自分で何でもしたい意欲が湧いている子どもたち。あめチームさんに向けて、色々なことに挑戦しているので、お家でも自分でやってみようとする力を応援して頂けますよう、引き続きよろしくお願い致します。

この1年間、保護者の皆様には様々な面で、ご理解、ご協力頂きありがとうございました。明るく元気で可愛いだいちチームさんと1年間共に過ごせ、成長を見守ることが出来たこと、嬉しく思っております。本当にありがとうございました。

だいちチーム 3月号

